



日本税理士会連合会
金子 宏 賞



令和7年7月24日

「日本税理士会連合会・金子宏賞」の概要

趣 旨

租税法の礎を築き、我が国の租税研究に多くの功績を残された故・金子宏氏を顕彰すべく、租税制度に係る学術研究の発達に貢献し、ひいては申告納税制度・税理士制度の発展に寄与した者に対し、「日本税理士会連合会・金子宏賞」を授賞する。

選 考

- (1) 1回の選考において受賞者は1名とする。
- (2) 選考は4月に行う。
- (3) 選考委員会において選考し、正副会長会において承認する。

受賞者

受賞者は、次の者から選考する。

- (1) 本会若しくは税理士会又は公益財団法人日本税務研究センターにおいて、租税制度に関する調査研究に顕著な貢献があった者
- (2) 書籍・論文において租税制度の発展に顕著な貢献があった者

選考委員会

中里 実(東京大学名誉教授・日税連税制審議会会長)
早川眞一郎(弁護士・東京大学名誉教授・日税連外部理事)
神津 信一(日税連顧問・名誉会長)
西村 新(公益財団法人日本税務研究センター理事長)
日本税理士会連合会 筆頭副会長、専務理事

令和7年度 受賞者



税理士 田 尻 吉 正 氏



生年月日 昭和23年5月12日(77歳)
税理士登録 昭和53年2月22日 登録番号39920
略 歴 宮崎県生まれ。昭和52年早稲田大学大学院経済学研究科卒業。昭和53年税理士登録、東京税理士会所属。平成23年7月～平成25年7月日税連理事(平成23年8月～平成25年8月同国際委員会副委員長)、平成25年7月～平成27年7月同常務理事(平成25年8月～平成27年8月同国際委員長・国際部長)、平成27年7月～平成29年7月同理事(平成27年8月～平成29年8月同国際部副部長)、平成29年9月～令和元年8月同国際部特命委員、平成25年12月～平成29年9月、平成30年1月～同国際税務情報研究会委員、平成29年10月～令和6年10月AOTCA事務総長、令和6年10月～AOTCA名誉顧問。

選考経過・理由

同氏は、約7年間にわたりアジア・オセアニアタックスコンサルタント協会(AOTCA)の事務総長を務め、任期中の平成27年には、同協会の大阪会議において、故・金子氏による「ルール・オブ・ローと日本の租税法」と題した特別講演の実現に尽力したほか、令和5年開催の東京会議を成功に導くなど、日本の租税制度を国際社会に広く伝える役割を果たした。日税連においては、平成23年から令和元年まで、国際委員会・部において委員長・部長などを務め、途上国を中心に税務専門家制度の意義を啓発し、税理士の地位向上に寄与した。国際税務情報研究会においても、平成25年から委員を務め、ヨーロッパ主要国等の税制の研究活動に従事した。

令和7年4月24日に開催した選考委員会においては、上記の功績を高く評価し、「日本税理士会連合会・金子宏賞」を授与するに相応しいと判断したものである。

故 金子 宏氏について

かね こ ひろし
金子 宏

(令和4年8月23日 91歳で御逝去)



略 歴

昭和 5年	殿城村(現 上田市殿城)に生まれる
昭和 24年	上田松尾高等学校(現 上田高等学校)卒業
昭和 28年	東京大学法学部卒業
昭和 41年	東京大学法学部教授
昭和 47年	租税法学会理事長
昭和 62年	日本税理士会連合会税制審議会会長
平成 3年	東京大学名誉教授
平成 3年	横浜国立大学大学院国際経済法学研究科教授
平成 8年	学習院大学法学部教授
平成 13年	税務大学校特別顧問
平成 14年	東亜大学大学院教授
平成 29年	公益財団法人日本税務研究センター副理事長

上記以外にも、政府税制調査会委員を長きにわたり務めたほか、地方財政審議会固定資産評価分科会特別委員等を歴任

表彰歴

平成 11年	紫綬褒章
平成 17年	瑞宝重光章
平成 24年	文化功労者
平成 25年	上田市功労者表彰特別表彰
平成 30年	文化勲章
令和 元年	上田市名誉市民